



東鍼会報

2013. 07 NO. 259 TŌSHIN KAIHŌ

発行
公益社団法人
東京都鍼灸師会
☎ 03-3985-7501
FAX.03-3985-7526
www.harikyu-tokyo.or.jp

事業日程表

7月

3	水	(筋力アップ教室講義) 新入会員説明会	17	水	筋力アップ教室⑨ 新宿支部公開講座
4	木	(レセプト締切) 療養費取扱疾患講習会	20	土	療養費取扱者講習会〔前期〕
6	土	〔N臨床研講師研修会〕	21	日	八王子・日野支部：市民公開講座 〔N組織・共済部長会議〕
7	日	〔N臨床研講師研修会・N保険部長会議〕	24	水	(筋力アップ教室講義)
10	水	筋力アップ教室⑧ 理事会	25	木	症例検討会
13	土	保険予備審査	28	日	N学術講習会・東鍼会共催
14	日	保険審査会 〔N普及・広報部長会議〕	31	水	筋力アップ教室⑩ 広報原稿締切(9月号)

8月

1	木	療養費取扱疾患講習会	17	土	保険予備審査
4	日	〔Nブロック大会・埼玉〕	18	日	保険審査会
7	水	(レセプト締切) 筋力アップ教室⑪ 新入会員説明会	25	日	〔N合同委員会・理事会〕
11	日	在宅鍼灸医療推進会議	28	水	筋力フォローアップ
14	水	筋力アップ教室⑫ 理事会			

9月

1	日	都委託学術講習会(前期)	15	日	保険審査会 〔N臨床研修会〕
4	水	新入会員説明会	16	月	(敬老の日) 〔N臨床研修会〕
5	木	(レセプト締切) 療養費取扱疾患講習会	18	水	筋力フォローアップ
11	水	理事会	25	水	筋力アップ教室(体験会) 前期支部長会
13	金	岡山大会ツアーマ切(振込完了日)	26	木	症例検討会
14	土	保険予備審査 〔N臨床研修会〕	28	土	大田：区民公開講座

支部活動の掲載について――「支部活動の日時」本部が把握している範囲で掲載しています。早めのご連絡をお願いいたします。
事業日程表への掲載は、事務局までご連絡ください。(開始時間についてはご確認ください。)



会員の皆様へ

公益社団法人東京都鍼灸師会 会長 高田 常雄

平素から会員の皆様には東京都鍼灸師会事業にご協力、ご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

4月1日より、公益社団法人としてスタートし、5月26日の理事会において理事の互選により、会長に推挙され、その後会員総会にて承認を頂きました。

これからは、会員総会においてご承認頂いた、事業を会員皆さま、理事の方々および事務職員の皆さんと、力を合わせて推進してまいります。

それと共に、今年度はこれらの3点を中心に活動してまいります。

都民、国民の皆さまのために、

1. 生活の一部になる鍼灸

備えとして、今後予測されています、東海及び関東への災害のために

2. 災害医療に貢献できる鍼灸

我が国がついに迎えた超高齢化社会に、各医療関係者と連携しながら

3. 在宅医療を担える鍼灸

これらの事業が、会員の皆さまにわかりやすく、一緒に参加したくなるような、そして、会員皆さま方にとって有益になるように、全力で活動してまいります。

最後になりましたが、会員の皆さまのご健康とご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



ごあいさつ

公益社団法人東京都鍼灸師会 副会長 伊集院 克

このたび副会長を拝命いたしました中野支部の伊集院克(いじゅういん まさる)と申します。

公益社団法人になることで、執行部と各支部の間にいろいろな問題点が湧き起こりました。青木前会長、高田現会長と各支部長のお力で何とか丸く収まり、今期から新たな出航となりました。このことは相互理解の難しさと大切さの大きな教訓と考えます。岩元先生と一緒に副会長として会長を支えて、東鍼会が真っ直ぐな道を進むように精進努力する所存です。現状の問題点は、無関心な会員が多いことと、特に若い会員が近隣の県師

会と比べると、関心が低いような気がします。もっとも新宿、練馬、渋谷のように若い会員が積極的に活動している支部も増えて来たことも事実ですが、これらを根本的に解決する為には、東鍼会は、もっと多くの会員が参加したくなるような活動を起こすことが大切と考えます。

そのためには、各支部活動がもっと活性化されて、結果として東鍼会の活性化に繋がるように、先輩の先生方が構築された東鍼会の連綿たる伝統(学と術と温かい義理人情)を、次世代の鍼灸師に受け継いでもらえるように、心を入れ替えて働く所存です。東鍼会会員の皆様と支部長の先生方のご協力を心よりお願い申し上げます。



副会長就任 ごあいさつ

公益社団法人東京都鍼灸師会 副会長 岩元 健朗

5月26日の会員総会において副会長を拝命いたしました岩元健朗（いわもとけんろう）と申します。これまで会員の皆様のご支援のもと、学術部・総務部を担当させていただきました。この経験を活かしてこれからの会務に精進をして参ります。

東京都鍼灸師会は1950（昭和25年）年10月1日の発会から今年は63年になります。そのことは60周年記念誌から知ることができますが大変長い歴史があり、歴代の会長と共にそれぞれの年代の会員の想いのつまった会であります。鍼灸師の歴史は順風な歴史ではありません。しかし、それに果敢に挑戦してきたことで、現在の鍼灸師が生まれるに至っております。かつて東鍼会は日本鍼灸師会をリードし日本の鍼灸を牽引しておりました。それは東鍼会を支えてこられた多くの先人の並々ならぬお力の結集の結果であると考えております。首都東京にある鍼灸師会として担わなければならない役割が東鍼会にはあります。

今この時、超高齢化社会の到来、注目される統合医療、医療制度の変革と鍼灸師にとって千歳一遇の好機に当たります。この変化の時流をとらえ、鍼灸師の活躍を確かなものにしていきましょう。

今年度より東京都鍼灸師会は公益社団法人となりました。組織のありようが大きく変わるチャンスです。この組織は鍼灸を愛する人が集まった集団です。私は鍼灸を世に広め、多くの人に活用していただき、世の人々が健康に暮らすことを願っています。私は東鍼会の会員の一人です。会員の皆様も東鍼会の会員のお一人です。一人一人が志を合わせて、東鍼会を更に活力のある会に変えていきましょう。鍼灸は素晴らしい医療です。今の日本にこの鍼灸医療を活用しない手はありません。鍼灸が社会に役立つことを発信して参りましょう。

高田会長を支え、伊集院副会長と理事と共に東京都鍼灸師会に多くの鍼灸師が集まる魅力ある会にして行くために行動をして参ります。会員の皆様には温かいご支援とご鞭撻を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

理事就任 ごあいさつ

公益社団法人東京都鍼灸師会 理事 藤井 伸 康

謹啓 薄暑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

平成25年5月26日開催の公益社団法人東京都鍼灸師会総会におきまして、会員皆様のご懇篤なご配慮を戴きましてご支援の程、新理事に就任致しました事をご報告申し上げます。

我が国の医療は世界一といわれ「誰もが、必要なときに必要な医療を受けられる」安心感と平等性の国民皆保険制度のもとに成り立っています。

したがって、一人当たりの外来受診回数は主要先進国で第一位です。

しかし、その基盤となる新薬開発や先端医療機器は高価なうえに海外からの輸入が圧倒的です。慢性期症状における薬害が注目される今、伝統医療が見直されてまいりました。

元来は輸入品であった漢方鍼灸を先達の御師によって永年にわたり日本人の身体、日本の気候、風土に適合させ国産の進化をとげた和漢鍼灸は現代日本の医療状況において、まさに捲土重来にして必要不可欠となってまいりました。

大概、病院へ行くと、もうお薬はいらないだろうと思えるような時期までお土産を持たされるようにどんどんお薬が出されます。自然治癒力や体内鎮痛物質の生成を促すことのできる鍼灸技芸を従来の漢方薬と併用して、より効果があればこの組み合わせを主流にすることも考えられます。

百害あって一利なしのような無駄な医療費は削減できる可能性もあるため、地域の病院側からの要請で既に病鍼連携が動き出しました。

鍼灸を用いた医療という「抽斗（ひきだし）」を薬剤の代替、併用あるいは減量的手段として医療機関の中に加えられることでその実績が日本全体へ波及し、国民が充実した医療を享受できますように公益社団法人東京都鍼灸会の名の下に全力をそそいでいく所存でございます。

会員の皆様におかれましては時節柄、一層のご自愛のほど、お祈り致します。

何卒 ご寛容を持ってご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

謹言

理事就任 ごあいさつ

公益社団法人東京都鍼灸師会 理事 守屋 哲 男

謹啓 初夏の候、会員皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。

又、平素より格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

平成25年5月26日開催の公益社団法人東京都鍼灸師会 会員総会におきまして、新理事に就任致しました事をご報告致します。

会員皆様の支援のお陰と誠に感謝致します。

所信表明のとおり温故知新、報恩感謝の精神で諸先輩方が築いた学術や組織を継承しつつ未来に向けて成長、発展できる様に会員を支援できる法人運営を誠心誠意行い、又社会保障制度の改善を推進し会員の生活・地位の向上、安定を図る為の総合的な政策を目指しながら会員の皆様と共に地域医療を支え日本古来の土壌の医療を発展させていきたいと考えております。

これからも会員の皆様のご支援宜しくお願い申し上げます。

世相が重ねて厳しさを増す中、折々に痛みを感じつつの日々ですが、どうか 小難無事に過ごされ、ご家族共々に仕合わせになりますよう。心よりお祈り申し上げます。

時節柄、お身体には十分ご留意の上、どうかご自愛いただきますようお願い申し上げます。

謹白

新法人になって初めての“会員総会”が開かれる

平成25年5月26日に新定款にもとづく「会員総会」が開かれ、平成24年度事業報告及び会計決算ほかの案件が審議され、いずれも賛成多数で可決されました。

また、役員改選に伴う選挙については、立候補された方が定数内であったため選挙は行われず、立候補者がそのまま新理事及び監事として承認されました。

- 第一号議案 平成24年度事業報告……………可決
- 第二号議案 平成24年度決算報告・監査報告……………可決
- 第三号議案 規程の制定・一部改正
 - (1)「療養費の取り扱いに関する規則」の制定……………可決
 - (2)「役員報酬及び費用に関する規程」の一部改正……………可決
- 第四号議案 役員を選任……………承認

役員紹介

業務執行理事（執理）・理事・監事を紹介します。



佐藤 直史（執理）



一ノ瀬 宏（執理）



天野 寛敏（執理）



関口 知次（執理）



芝田 武司（執理）



松浦 正人（執理）



森野 一巳（理事）



樋口 陽一（理事）



鹿野 和彦（理事）



邊田 幸蔵（理事）



安倍 達彦（理事）



藤井 伸康（理事）



守屋 哲男（理事）



浦山 久昌（監事）



仲田 欣司（監事）



三澤 卓也（監事・会計士）

平成25年度 支部役員紹介

平成25年6月12日現在

	支部	支部長	副 支 部 長		保険指導員	生涯研修委員	
城東	足立	小宮秀樹	佐藤裕亮	小松賢太郎	天野寛敏	小宮秀樹	
	荒川	関口知次	呉 仁隆		関口知次	半田圭一	
	江戸川	荒井 修	関口直喜	浅川圭介	金 信行	西沢淑公	
	葛飾	小林潤一郎	寺村英亮		小林潤一郎	小口正博	
	江東	篠田昭三	篠原憲彰		篠田昭三	古賀保臣	
	墨田	森野一巳	石原 篤		藤枝達治	中原誠策	
	台東	野呂信全	金子雄二	原 珠枝	水島和子	野呂信全	
城南	大田	野村紀久夫	菊地貴彦		溝谷徹夫	中井一欽	
	品川	細木信孝	大久保恵造	楠田清美	大久保恵造	大石孝雄	
	千代田	加島郁雄	吉川正守		佐藤典章	加島郁雄	
	中央	井上リン	堀部誠治		井上リン	井上リン	
	港	藺田康敬	天崎正典			三須友子	
	目黒	神原康幸	林真紀子		田村智朗	横山季史	
城西	渋谷	檜山 巖	郷 宗知	南上 亮	永井峰助	檜山康二	
	新宿	井坂卓司	申 英秀	石川千秋	井坂卓司	枝 亮	
	杉並	蔦田直人	青木マリ	木下典穂	高橋知子	田中まり子	
	世田谷	高橋正之	山口秀幸	紺野康代	中 秀行	唐沢正広	
	中野	伊集院克	上野茂春	増田照雄	増田照雄	仲田欣司	
城北	板橋	斉藤隆夫	斉藤真一	小林徳雄	金子國明	折原瑛哲	
	北	小野 済	小出英二	小室守史	高橋 聖	辻長吉郎	
	豊島	武内 潔	三瓶和昭	曲渕善之	曲渕善之	服部和幸 一ノ瀬宏	
	練馬	藤井伸康	芝田武司		藤井伸康	山下豊仁	
	文京	安川三郎	宮崎敬介	田中牧夫	大城戸孝	斎藤眞理	
三多摩	三多摩東	増田眞彦	川合彰	永原健志	益満竜太郎	永原健志	川合 彰
	三多摩西	内野孝明	菅野幸治		菅野幸治	高橋和俊	
	三多摩南	山田 宏			弓削秀夫	山田 宏	
	三多摩北	邊田幸藏	勅使河原新一	荒川和三	塩入照久	邊田幸藏	中田喜泰
	八・日野	上杉 勝	神菌克也		石間信一	上杉 勝	
	町田	榎本誠一				榎本誠一	
	武・三鷹	黒河内和明	長尾雅人		草野秀夫	黒河内和明	

変更の場合は事務局までお届けください。次回の会報で訂正いたします。



新入会員のご紹介

組 織 部 (平成25年 5月26日現在)

【新入会員の紹介】

氏 名	住 所	電話番号	ランク	支 部
山 口 直 樹	〒213-0023 川崎市高津区子母口770 ラフォーレ子母口203	044-755-8159	B	大 田
松 井 美 智子	〒164-0001 中野区中野2-20-3 「中野健康医療専門学校附属鍼灸施術所」	03-5342-1790	A	中 野



山口 直樹(大田)



松井美智子(中野)

【住所その他の変更】

氏 名	変 更 内 容	電話番号	支 部
塙 敬 茂	(施術所) 〒120-0034 足立区千住3-4 梅鉢ビル1F はりきゅう北千住治療院ウエルバランス	03-5284-7321	台 東
田 村 未 紀	(施術所) 〒144-0033 大田区西糀谷3-36-6 レイヴアー大橋 2F ゆりひ鍼灸接骨院	03-3744-1163	大 田
横 山 和 矢	Aランク → HBランク	—	目 黒
齋 藤 誠次郎	HAランク → HBランク	—	品 川

【退会者のお知らせ】

氏 名	ランク	支 部	氏 名	ランク	支 部
橋 本 一 仁	A	江 戸 川	樋 口 光 子	A	大 田
稲 葉 謙 一	B	大 田	小 倉 玲 司	A	新 宿
原 田 智 明	B	新 宿	竹 下 文 朗	A	中 野
長 島 二三子	A	目 黒	小 森 明 夫	A	杉 並
古 屋 正	A	新 宿	加 藤 勝	A	台 東
藤 田 讓 二	A	練 馬	神 杉 潔	B	練 馬
土 屋 順 子	A	大 田			

【学生会員入会者】日本医学柔整鍼灸専門学校^{しょうかくろう}の学生さんです

氏名	氏名	氏名	氏名
横山 芳弘	横山 聡	田 穎瑜	市川 紫乃
都筑 洋子	稲葉 一乃	植木 寛	赤尾 信嘉
八幡 さゆり	村山 佳洋	伊藤 亜矢	佐々木 恵
吉田 小百合	永坂 久	越山 朝子	工藤 美穂
田辺 美代子	柴沼 由里	伊藤 真奈美	
中川 章	小野 義貴	松井 里和	
増澤 利紗	山上 直人	BARUA MRIDUL KANTI	

平成25年6月12日（水）新旧の理事役員を交えて事務局の歓送迎会を豊島区南大塚3丁目 中華「小閣樓」にておこないました。



19年間にわたり事務局に勤めた伊藤信子さんに花束を贈呈。

写真上 左から 船木逸郎氏、道中有子氏、山中利道 事務局長
下 // 湯口由希氏、伊藤信子氏、福島正子氏（非常勤）

この数年間、公益社団法人取得に向けて山中事務局長以下、並々ならぬ職務でありました。大変お疲れさまでした。今後とも、よろしくお願いいたします。

平成24年度の決算書については、5月中旬に会員の皆様にお届けしましたが、それを新しい公益社団法人の会計基準に従い作成すると次のようになります。ご参考までに掲載いたします。 (事務局)

新会計基準にもとづく「財務諸表」(平成24年度決算)

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預貯金	13,846,200		
未収金	248,000		
流動資産合計	14,094,200		
2 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	250,000		
会館建設積立資産	20,000,000		
特定資産合計	20,250,000		
(2)その他の固定資産			
電話加入権	131,100		
その他の固定資産合計	131,100		
固定資産合計	20,381,100		
資産合計	34,475,300		
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	376,887		
流動負債合計	376,887		
2 固定負債			
退職給付引当金	247,850		
固定負債合計	247,850		
負債合計	624,737		
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0		
(うち特定資産への充当額)	0		
2 一般正味財産			
一般正味財産	33,850,563		
一般正味財産合計	33,850,563		
(うち特定資産への充当額)	(20,250,000)		
正味財産合計	33,850,563		
負債及び正味財産合計	34,475,300		

(注)当法人は、平成25年4月1日に公益社団法人となったため、「公益法人会計基準の運用方針」(内閣府公益認定等委員会 平成20年4月11日、平成21年10月16日改正)により、前年度欄及び増減欄については記載していない。

正味財産増減計算書①

平成24年4月～平成25年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度			増 減
		公益目的事業	収益等事業	法人会計	
I 一般正味財産増減の部					
I 経常増減の部					
(1)経常収益					
受取入会金	400,000	200,000	200,000	0	
受取入会金	400,000	200,000	200,000	0	
受取会費	37,158,560	18,579,000	7,915,000	10,664,560	
受取会費	37,158,560	18,579,000	7,915,000	10,664,560	
事業収益	13,198,648	13,198,648	0	0	
療養費審査収入	10,885,363	10,885,363	0	0	
療養費申請用紙収入	109,930	109,930	0	0	
研修会収入	331,000	331,000	0	0	
東京都委託事業収入	242,000	242,000	0	0	
豊島区委託事業収入	1,630,355	1,630,355	0	0	
特定資産運用益	12,720	0	0	12,720	
特定資産受取利息	12,720	0	0	12,720	
雑収益	777,066	206,852	430,000	140,214	
新年会会費収入	430,000	0	430,000	0	
賠償保険手数料	206,852	206,852	0	0	
受取利息	1,114	0	0	1,114	
雑収益	139,100	0	0	139,100	
経常収益計	51,546,994	32,184,500	8,545,000	10,817,494	
(2)経常費用					
事業費	44,750,338	37,730,188	7,020,150		
役員報酬	930,000	745,000	185,000		
給料手当(配賦)	12,287,306	11,027,069	1,260,237		
臨時雇用賃金	0	0	0		
退職給付費用	0	0	0		
福利厚生費	1,812,086	1,626,231	185,855		
支部長手当	300,000	0	300,000		
旅費交通費	9,322,775	7,462,810	1,859,965		
通信運搬費	4,186,692	3,866,478	320,214		
原価償却費	0	0	0		
消耗什器備品費	43,615	43,615	0		
消耗品費	1,749,560	1,369,193	380,367		
印刷製本費	3,372,941	3,139,150	233,791		
会議費	1,976,943	1,210,495	766,448		
費用弁償	70,000	70,000	0		
諸謝金	811,924	773,036	38,888		
租税公課(消費税)	253,100	253,100	0		
賠償保険費	2,394,480	2,394,480	0		
水道光熱費	13,957	12,212	1,745		
賃借料	2,554,241	2,234,961	319,280		
支払慶賀金	424,580	0	424,580		
支払慰労金	312,633	0	312,633		
支払負担金	234,890	234,890	0		
支払助成金	1,168,842	1,168,842	0		
支払寄附金	13,300	0	13,300		
雑費	516,473	98,626	417,847		

正味財産増減計算書②

平成24年4月～平成25年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度				前年度	増 減
		公益目的事業	収益等事業	法人会計		
管理費	7,459,984			7,459,984		
役員報酬	170,000			170,000		
給料手当	3,465,650			3,465,650		
退職給付費用	0			0		
福利厚生費	511,101			511,101		
会議費	0			0		
旅費交通費	10,020			10,020		
通信運搬費	593,310			593,310		
消耗什器備品費	163,010			163,010		
消耗品費	73,709			73,709		
修繕費	42,076			42,076		
印刷製本費	670,864			670,864		
水道光熱費	3,489			3,489		
賃借料	638,560			638,560		
租税公課(消費税)	2,047			2,047		
支払負担金	24,000			24,000		
支払寄附金	35,000			35,000		
雑費	1,057,148			1,057,148		
経常費用計	52,210,322	37,730,188	7,020,150	7,459,984		
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0		
特定財産評価損益等	0	0	0	0		
評価損益等計	0	0	0	0		
当期経常増減額	△ 663,328	△ 5,545,688	1,524,850	3,357,510		
2 経常外増減の部						
(1)経常外収益						
退職給付引当金取崩額	2,087,410	0	0	2,087,410		
その他の引当金取崩額	22,700,000	0	0	22,700,000		
経常外収益計	24,787,410	0	0	24,787,410		
(2)経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		
当期経常外増減額	24,787,410	0	0	24,787,410		
当期一般正味財産増減額	24,124,082	△ 5,545,688	1,524,850	28,144,920		
一般正味財産期首残高	9,726,481					
一般正味財産期末残高	33,850,563					
II 指定正味財産増減の部						
特定資産運用益						
特定資産受取利息	0					
当期指定正味財産増減額	0					
指定正味財産期首残高	0					
指定正味財産期末残高	0					
III 正味財産期末残高	33,850,563					

(注)当法人は、平成25年4月1日に公益社団法人となったため、「公益法人会計基準の運用方針」(内閣府公益認定等委員会 平成20年4月11日、平成21年10月16日改正)により、前年度欄及び増減欄については記載していない。

議 事 録

平成25年 会員総会議事録

◎日時：平成25年5月26日(日) 13:00~14:10

◎場所：日本鍼灸会館 2F会議室

- ◇議案：第一号議案 平成24年度事業報告
- 第二号議案 平成24年度決算報告・
 監査報告
- 第三号議案 規程の制定・
 一部改正について
- 第四号議案 役員を選任について

◇司会：岩元健朗（総務部長）

◇当日出席者：46名（理事・監事を含む）
 代理委任状：354名

◇出席理事：高田常雄、伊集院克、佐藤直史、
 岩元健朗、一ノ瀬宏、有馬太郎、
 天野寛敏、森野一巳、樋口陽一、
 呉 仁隆、青木マリ、横山季史、
 芝田武司、邊田幸藏、関口知次、
 松浦正人

◇出席監事：浦山久昌、仲田欣司、三澤卓也

◎開会の辞 副会長 佐藤直史

◎会長挨拶 会 長 高田常雄

〔議長に小池英義氏（渋谷支部）、副議長に増田照雄氏（中野支部）を選出。議事録署名人には高田常雄氏（北支部）及び武内潔氏（豊島支部）を指名。〕

【議 事】

○小池英義議長：現在の会員総数は686名で、ただ今の出席者が45名、有効委任状提出者351名、合計396名（最終確認400名）である。定足数が344名であるので、本総会は成立していることを報告する。

それでは、第一号議案の「平成24年度事業報告について」を高田会長より一括で説明していただく。

◇高田常雄会長より第一号議案について説明。

○小池議長：質疑をお願いしたい。

質問等がないようなので、第一号議案に賛成の方は拍手をお願いしたい。 <拍手多数(全員)> 拍手多数と認められるので、第一号議案 平成24年度事業報告は承認された。

次に、第二号議案の「平成24年度会計報告について」一ノ瀬会計部長より説明をいただきたい。

◇一ノ瀬宏会計部長より第二号議案について報告。

○小池議長：引き続き決算監査報告を浦山監事よりお願いしたい。

○浦山久昌監事：4月24日に仲田監事及び三澤監事とともに、決算にかかわる帳簿、通帳、領収書等を監査した。その結果、予算執行内容が適正であったことを確認したので報告する。

○小池議長：質問等がある方は、挙手をお願いしたい。

質問等がないようなので、第二号議案に賛成の方は拍手をお願いしたい。 <拍手多数(全員)> 拍手多数と認められるので、第二号議案 平成24年度会計報告は承認された。

○三澤卓也監事：決算書について補足説明をしたい。説明で使用した収支計算書は従前のスタイルであり、3月31日時点では新会計基準による決算書に組み替える必要があるため、今回「公益法人会計基準にもとづく財務諸表」を作成した。何が変わったかということ、従来の収支計算書が任意の内部資料の扱いとなり、当年度からは正味財産増減計算書に含めて処理することになった。財務諸表の4頁を見ていただきたいが、当年度の欄は収支計算書に見合う額であり、その脇に「公益目的事業」「収益等事業」「法人会計」となっているが、全体の収支は変わらないが内訳をその3つにまとめて組み合えているため、分かりづらくなっている。次年度からはこのスタイルになるが、事務局では収支計算書も補足資料として併せて作成し、理解の参考に供する考えだと理解している。

○増田眞彦（三多摩東）：「次年度」「当年度」と言われたが、分かりづらいので何年度と言い直してもらいたい。

○三澤監事：24年度イコール25年3月期なのでこれは旧のスタイルでやっていいが、東京都に提出する際は組み直すことになる。当年度とは26年3月期決算のことである。

○小池議長：次に第三号議案の「規程の制定・一部改正について」岩元総務部長より説明願いたい。

◇岩元健朗総務部長より「療養費の取り扱いに関する規則」及び「役員報酬及び費用に関する規程」について説明。

- 小池議長：質問等がある方は挙手をどうぞ。……ないようなので、承認していただける方は拍手をお願いしたい。 <拍手多数> 拍手多数と認められるので、第三号議案 規程の制定・一部改正は承認された。
- 次に第四号議案の「役員の選任について」であるが、金子選挙管理委員長より報告してもらう。
- 金子國明選管委員長：今回の役員の改選であるが、4月12日から5月13日まで立候補届出期間のお知らせをさせていただいた。その結果、立候補者は理事が16名、監事が2名であった。これは定数内であるので今回選挙はなく、立候補された方々が当選人になる。
- 小池議長：報告のとおりであるが、定款で役員の承認は一人ずつとなっているので、順にお願いしたい。

まず、理事候補の

関口知次氏（荒川）をご承認いただける方は拍手をお願いしたい。 …… <拍手多数> {以下、上記と同様に承認された。}

松浦正人氏（江戸川）・天野寛敏氏（足立）・安部達彦氏（八・日）・森野一巳氏（墨田）・佐藤直史氏（渋谷）・岩元健朗氏（杉並）・一ノ瀬宏氏（豊島）・高田常雄氏（北）・邊田幸藏氏（三北）・樋口陽一氏（足立）・伊集院克氏（中野）・芝田武司氏（練馬）・鹿野和彦氏（江戸川）・藤井伸康氏（練馬）・守屋哲男氏（品川）・

次に、監事候補の仲田欣司氏（中野）・浦山久昌氏（大田）・外部監事 三澤卓也氏 {すべて承認}

いずれも拍手過半数で、選任が承認された。ここで別室で新役員の中から代表理事の選任が行われるため、しばらく休憩とする。 <休憩>

○小池議長：休憩中に理事会が開かれ、会長（代表理事）と副会長が決まったので報告する。会長は高田常雄先生、副会長は伊集院克先生と岩元健朗先生となった。

<拍手>

○高田新会長：どうぞよろしくお願ひしたい。ここで新任の理事をご紹介します。

<藤井伸康理事、守屋哲男理事、安部達彦理事の三人が挨拶>

○小池議長：以上をもって会員総会を閉じさせていただきます。

◎開会の辞 副会長 伊集院 克

保 険 部

お知らせ

7月20日(土) 療養費取り扱い者講習会開催

時間：午後7時～（6時30分開場）

場所：池袋西口 東京セミナー学院

尚、当日は、日鍼会から中村聡先生の講演があります。

詳細はハガキにてお送り致します。

保険部長 関口 知次

支 部 だ よ り

新宿支部

—レガスマつり—

4月6日(土) 新宿レガスビルにて「東洋医学でいきいき健康生活」をテーマに区民の皆様へ公開講座2本と鍼灸普及活動を並行して行いました。



公開講座は新宿支部でお馴染みの講師お二人講演

①12:00~13:30

「解剖学者の語る健康と姿勢の話」 河野俊彦先生

②14:00~15:30

「試して納得！肩こり解消のイロハ」 古海博子先生
家庭でできる肩こり解消法、実技を挟んでのお話でした。両講座とも聴講者は40名以上。90分という長い講演時間にかかわらず、区民の皆様が最後まで受講されたのは正直いっておどろきでした。



{写真3} 集合写真

普及活動は「肩こり施術体験コーナー」を開催。レガスマつりに来館された方、イベントスタッフの皆様中心に78名に体験して頂きました。

参加者23名。内訳は東鍼会会員6名、一般鍼灸師10名、学生7名。

—平成25年度の活動—

どうぞ皆様のご予定に入れてください。詳細はHPで近日公開予定。

①7月17日(水) 新宿区鍼灸師会：公開講座

「もう一度解剖学⑧」 講師：河野俊彦先生

②10月 未定 新宿支部：

「ボランティア施術のための刺鍼の注意点」(仮題)

③公益活動2013年全国障害者スポーツ大会コンディショニング (施術ボランティア)

10月11日(金)~14日(月祝)、11日は公式練習日
場所：都立武蔵野中央公園内 野球場スパース

種目：グランドソフトボール

※東京国体版パラリンピックの位置にある「障スポ」のコンディショニングを新宿支部が担当。

参加受付詳細は後日HPにて。また障害を持つ方への初めてのボランティア施術につき、参加スタッフのための対応講習会も検討中。

④公益活動10月20日(日) 新宿区民祭り「ふれあい

フェスタ2013」(鍼灸ボランティア)

@都立戸山公園やくどうの広場

⑤10月23日(水) 新宿区鍼灸師会：公開講座

「もう一度解剖学⑨」 講師：河野俊彦先生

⑥11月10日(日) 新宿区鍼灸師会：今年度後篇

「気とエネルギー」茶話会 @そらま

⑦11月29日(金) 新宿区鍼灸師会：

「千葉大医学部解剖見学」

⑧公開講座：マラソン・ボランティア施術スタッフのための「ツ・ボランティア」研修会(第1回)

⑨公開講座：スポーツ・ボランティア施術スタッフのための「ツ・ボランティア」研修会(第2回)

⑩1月詳細未定 新宿区鍼灸師会：

AED救命救急講習会 新規・更新者共
会場：東京消防署新宿消防署

⑪公益活動1月26日(日) 新宿シティーハーフマラソン @国立競技場 特設ブース施術所

⑫公益活動4月5日(土) レガスマつり 区民公開講座：講演2題+鍼灸普及活動「はり体験コーナー」

<http://shinjuku-hari.com/index.html>

(新宿区鍼灸師会で検索してください)

お問合せメール hari-info@shinjuku-hari.com

電話 03-3367-8566 (井坂迄)

墨田支部



5月15日。墨田区業平「龍馬」にて平成25年度支部総会ならびに墨田区鍼灸師会総会・懇親会を開催しました。

おもな議題は、秋に開催される岡山大会の参加者に新幹線の片道料金を助成する。また、東鍼会の事業に参加する会員には費用を助成する等を決定しました。
墨田支部長 森野 一巳

厚生部

お祝い

板橋支部 中村明博氏 長男誕生（3月25日）

お悔やみ

三多摩西支部	吉濱イヨ子 氏	母堂死去	102歳
板橋支部	折原 瑛哲 氏	尊父死去	86歳
世田谷支部	高橋 正之 氏	奥様死去	55歳
台東支部	加藤 勝 氏	本人死去	76歳
杉並支部	吉田 豪 氏	母堂死去	93歳
練馬支部	神杉 潔 氏	本人死去	77歳

理事会通信

5月9日	都庁保険部訪問	関口保険部長
6月5日	新入会員説明会	佐藤組織部長

会長日誌

4月7・8日 合同理事会（伊集院・佐藤副会長同行）
 10日 理事会
 14日 第1回在宅医療推進の会
 17日 日鍼会会議出席
 24日 会計監査会
 武見敬三氏報告会出席
 29日 日鍼会 合同委員会、理事会
 30日 渡辺賢治先生講演会（慶応義塾大学）
 （天野理事同席）
 5月 22日 公益法人協会「病院から在宅へ」
 （松浦理事同席）
 24日 日鍼会「第1回在宅医療を推進する会」
 26日 理事会、総会

杉山検校遺徳顕彰会

平成25年度 第1回評議員会開催

平成25年6月9日（日）鍼管を考案した杉山和一
 検校を祀る江島杉山神社本殿（墨田区千歳1丁目）
 で開催されました。

森野 一巳

岡山大会 格安ツアーのご案内

平成25年10月13（日）・14（月・祝）・15（火）
 東鍼会のツアー企画はありません。

{おすすめ}

交通：羽田－岡山 全日空

往路（ANA 653便 9:50発）

復路（ANA 658便 17:00発）

宿泊：岡山駅近辺ホテル 2泊3日 朝食付
 ホテルにより加算額が発生します。

格安ツアーのご紹介：各自でお申し込みください。

「YAHOO!トラベル国内ツアー予約」ページから
 「出発地」東京 「出発日」10月13日～15日
 「旅行日数」2泊3日 「目的地」岡山
 費用：29,300～（受付枠が少ないようです）

第9回(公社)日本鍼灸師会全国大会inおかやま

[参加費]

会 員：10,000円（事前）12,000円（当日）

会 員 外：12,000円（事前）15,000円（当日）

学 生：3,000円

学生団体：2,000円（20名以上）

懇親会費：10,000円

[申込方法]

日鍼会HPにおいて公開中

※事前受付終了：9月1日

※日本鍼灸師会Web受付サイトのリンクが
 アップされれば受付開始です。

[連絡先]

第9回公益社団法人日本鍼灸師会全国大会事務局

TEL 086-214-5214（担当：山口・植本）

E-mail ; okayama9kibou@asahi.ac.jp

(公社) 東京都鍼灸師会協力会員

<p>株式会社 カナケン</p> <p>〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘2-17-39 TEL:045-901-5471 URL: http://www.e-kenkou.jp E-mail: info@kanaken.co.jp</p>	<p>株式会社 明 健 社</p> <p>〒181-0013 三鷹市下連雀7-6-36 TEL:0422-71-8801 URL: http://www.meikensha.com E-mail: 1@meikensha.com</p>
<p>(有) 前田豊吉商店</p> <p>〒167-0052 杉並区南荻窪1-22-15 TEL:03-3332-7634 URL: http://www.needlemaeda.com E-mail: harimaeda@pop01.odn.ne.jp</p>	<p>株式会社 タマレイ</p> <p>〒242-0001 大和市下鶴間4383-7 TEL:046-274-8822 E-mail: TAMARAY@aol.com</p>

協力会員および広告募集中

発行者  公益社団法人 **東京都鍼灸師会** 会長 高田 常雄 (広報部)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-44-14 日本鍼灸会館内

電 話 03-3985-7501 FAX 03-3985-7526

メールアドレス info@harikyu-tokyo.or.jp